

Printed in China



初めて本機をご使用になる前に、本書を読んで本機の 設置および設定を行ってください。

かんたん設置ガイド Ptouch QL-700

この装置は、クラスR情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使 用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン 受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

IIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

はじめに

■ 編集ならびに出版における通告

ラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告な) しに変更する権利を有します。

また提示されている資料に依拠したため生じた損害(間接的損害を含 む) に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責 任を負いません。

本書における画面表示は使用するパソコンの OS やプリンターによって

本書の内容は予告なしに変更することがあります。

本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられて

本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りな どお気づきのことがありましたらご連絡ください。

万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理 こよりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または 第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負 えませんので、あらかじめご了承ください。

■ 商標について

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows Vista、Windows、Windows Server は、米国 およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。 Apple, Macintosh, Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。 その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または 登録商標です。

■ 本書で使用する記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために

- (*) この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。もし手順 に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場 合があります。
- この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っ ていただくための情報や手順を表しています。

ブラザーコールセンター

: 0120-590-383

: 9:00~12:00/13:00~17:00(月~金) 受付時間

10:00~12:00/13:00~17:00(土曜日) *日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています)

安全上のご注意

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただき とい事項について、いろいろな絵表示にて説明しております。その表示と意味は次の通りです。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険 **▲**警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物 ▲ 注意 列損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。 10 対象 10

A警告

本書で使用している絵表示は次の通りです。

- この記号は:'しては 項を意味しています。 この記号は:「してはいけないこと」禁止事 *機に水をかけたり、水に漬けたりしない
- - 務行為を意味しています。

廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息の恐

変形、その他今までと異なることに気がつい

たときは、電源コードをコンセントから抜き、

調整、修理は、「お買い上げの販売店またはブ

ラザーコールセンター」にご依頼ください。(お

客様による分解、改造により故障した場合は、

使用中に異臭を感じたり、発熱・発煙・変色・

保証期間内でも有料修理となります。)

はしないでください。

災の原因となります。

◇ 落としたり、叩いたり、傷つけるようなこと

コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水 をかけるなど、水で濡らさないでください。

異物が本機に入った状態で使用しないでくだされる。
 は、ないいですが、なることがある。

● 本機の掃除をするときは必ず電源コードをコ

ンセントから抜いてください。感電または火

クリップなど金属の物体を本機内に落とさ

ないでください。万一、本機が破損したり、本

機に水などの液体や異物が入った場合は、速や

かに本機の電源スイッチを切り、電源コードを

コンセントから抜き、「お買い上げの販売店また

はブラザーコールセンター」にご連絡ください。

すぐに使用を中止してください。

各を意味しています。

■ 安全にお使いいただくために

■ 本体について

れがあります。

らかい乾いた布で拭いてください。

あります。

本機を台所、トイレ、加湿器の近くなど、濡れやすい場合に悪い

濡れると火災や感電の原因となります。

ンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶 剤は使用しないでください。塗装がはがれた

り、傷の原因となります。本機の汚れは、柔

かないでください。万一、本機に水などの液

体や異物が入った場合は、「お買い上げの販

売店またはブラザーコールセンター」にご連絡ください。異物が本機に入った状態で使用

を続けると、故障やケガの原因となることが

れやすい場所に置かないでください。本機が

シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機

溶剤が本機や本機につながっているケーブル

ケーブル類が変形または溶解し、火災や感電

類に触れないようにしてください。本機や

本機を分解、改造しないでください。

- 本機の特定の部分に触れないでください。
- 電源コードをコンセントから抜いてくださ

火災、故障、感電の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 電源コードについて
- いでください。
- ▲ 濡れた手で電源コード、プラグに触れないで < ださい ください。
- 🚫 タコ足配線はしないでください。
- 電源コードやプラグなどを傷つけたり、加工 しないでください。また、家具などの重いも のを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張った りしないでください。
- 定期的に電源プラグをコンセントから抜いて、
 電源プラグをコンセントから抜いて、 電源プラグの刃の根元や、刃の間を清掃して ください。長期間電源プラグをコンセントに 差しておくと、電源プラグの刃の根元にほこ りが積もり、漏電や火災の原因になります。
- - プラグは根元まで確実に差し込んでくださ v。また、ゆるみのあるコンセントには差し 込まないでください。
 - コンセントから電源コードを引き抜くとき に、雷源コードを引っ張らないでください。 感電または火災の原因となります。
 - 川っ張ったりしないでください。感電、火災、 本機の誤動作の原因となります。

A注意

火災、故障、感電の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 本体について
- 器の近くには設置しないでください。
- お子様が本機の動作する部分や開口している部分に指をいれないように注意してください。
- ▲ 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほったのの名に埋断での体界。 保管は はいしょく いっこう こりの多い場所での使用、保管は避けてください。本機の誤作動の原因となります。
- DK ロールカバーを持って、持ち上げないでください。カバーがはずれて本機が落下する恐れがあります。
- 本機を片手で持たないでください。片手で持つと落下の危険性があります。
- ケーブル類やオプション製品を本機に接続するときは、必ず指定された正しい配線向きと手順で ケーブル類やオノンヨン製血で平低にながすることは、シンルへにより、 接続してください。また、指定されたケーブルやオブション製品のみを使用してください。不正な方法やケーブル類、オブション製品を使用すると、火災やケガの原因となります。本書に記載 されている手順で、正しく配線してください。
- 電源コードについて
- € 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください
- カッターユニットのカッター刃には直接手を触れないでください。
- カッターユニットが動作しているときは、DK ロールカバーを開けないでください。

■ 設置・保管場所について

- 本機をぐらついた台の上や高い棚の上など不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下 して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。パランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする 恐れがあります。

使用上のご注意

■ 本体について

- 本機は精密機械です。落としたり、叩いたり、傷つけるようなことはしないでください。
- DK ロールカバーを持って、持ち上げないでください。カバーがはずれて本機が落下する恐れがあります。
- テープ排出口や USB ポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。 同梱している USB ケーブルのみを使用してください。
- ・長期間ご使用にならないときは、DK ロールをはずして保管してください。
- 印刷するときは、DK ロールカバーを必ず閉めてください。

■ 電源コードについて

・本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。

■ DK ロール(DK ラベル、DK テープ)

- ・本機には、ブラザー純正の消耗品(🌇、🌇マーク付き)を使用ください。それ以外のものは使用しないでく
- ラベル、テープを貼り付ける表面が濡れていたり、ほこりや油、糊で汚れている場合は、ラベル、テープがは がれやすくなることがあります。あらかじめ、貼り付ける表面を掃除してから、ラベル、テープを貼り付けて ください。
- DK ロールは、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、紫外線、風雨などの影響で、色あせが生じたり、 はがれやすくなることがあります。
- ・DK ロールは、直射日光、高温多湿、ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。また、開封後は、できるだ け早く使用してください。
- 印刷面を爪や金属物でこすったり、直接濡れた手などで触らないでください。ラベル、テープの色が変色する恐 れがあります。
- ・ラベル、テープを人や動物、植物、公共の場や第三者の所有物に貼らないでください。
- DK ロールの終わりはラベルスプールに付着しないように作られているので、最後のラベルは適切にカットされ ない恐れがあります。もし、そのようなことが起きた場合は残りのラベルを取り除き、新しい DK ロールをセッ トし再度ラベルを印刷してください。
- ・ うりがった事象をふまえて、パッケージ上で記載されているラベル枚数よりも多く含まれていることもあります。
- ・貼られたラベルをはがす際に、ラベルの一部が残ってしまう場合があります。
- ・CD/DVD ラベルに関しては、ご使用になる CD/DVD プレーヤーの取扱説明書にて、事前に問題がないことを ご確認の上、ご使用ください。
- ・スロットローディングタイプの CD/DVD プレーヤー(例:車載 CD プレーヤー)には、CD/DVD ラベルを貼 り付けたディスクを使用しないでください。
- · CD、DVD に貼り付けたラベルは、はがさないでください。ディスクの薄い表面がはがれて、データ破損の原 因となることがあります。
- インクジェットプリンター対応の CD/DVD ディスクに、CD/DVD ラベルを貼らないでください。貼り付けた ラベルが、簡単にはがれてしまう恐れがあります。また、ラベルがはがれることにより、データ破損の原因と なることがあります。
- ・CD/DVD ラベルは、CD/DVD ラベルロール付属のアプリケーターを使用し、確実に貼り付けてください。ラ ベルがはがれると、CD/DVD プレイヤーの故障の原因となることがあります。
- 当社は、CD/DVD ラベルの使用により生じる故障やデータ破損に関して、一切責任を負いませんので、十分ご
- ・DKロールの取扱いにはご注意ください。DKロールを落とすと部品が破損して使用できなくなる恐れがあります。 DK ロールは、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、日光や熱などにより、ラベルの色あせが進行します。 屋外や耐久性が必要とされるラベル用途には推奨できません。
- ラベルを貼り付ける場所や物の材質、環境条件などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、または、は がした際に糊が残る、ラベルの色が移る、はがれない、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。 貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。

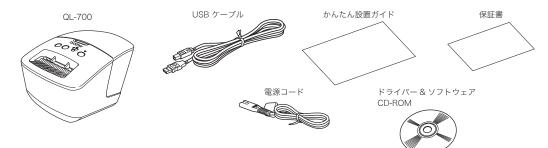
■ CD-ROM、ソフトウェアについて

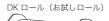
- ・CD-ROM にキズをつけないように注意してください。また、CD-ROM を極端に高温、あるいは低温の場所に
- · CD-ROM の上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。
- ・CD-ROM に収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにイ ンストールして使用することができます。

付属品を確認する

本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。 万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

の原因となります。







Brother QL-700 には、以下の 2 種類のお

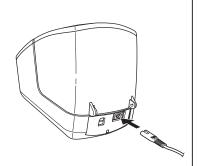
- 試しロールが含まれています。 • 宛名ラベル(100 枚入り)
- 62mm 長尺ロール (8m)

各部の名称 (本機プリントユニット) DK ロールカバー 電源コード差込口 電源コード **Q** USB ポート フィード Editor Lite ボタン ボタン

ここからスタート

電源を接続する

本機に電源コードを接続し、コンセ ントに電源プラグを差し込みます。



STATUS ランプの定義

本機の STATUS ランプは、現在の動作状態を示します。

ランプ	状態
消灯	電源が切れています。
緑色のランプが点灯	電源が入っています。
緑色のランプが点滅 ○ ○ ○ ○ ○ ○	パソコンからデータを受信しています。 データ転送中です。

ランプ	状態
オレンジ色のランプが点灯	ロールカバーが開いています。ロールカバーをきちんと 閉めてください。 本機がリセット移行中です。本機をリセットする方法の 詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。
オレンジ色のランプが点滅	冷却中(ブリントヘッドの温度が下がるまでお待ちください) 本機がリセット中です。本機をリセットする方法の詳細 は、「ユーザーズガイド」(PDF) を参照してください。
赤色のランプが点灯	ブートプログラムが起動しています。

ランプ	状態
赤色のランプが点滅	次のいずれかのエラーを示します。 赤色のランプがゆっくり点滅(1 秒ごとに点滅) ・ DK ロールの終わりです。 ・ DK ロールが正しくセットされていません。 ・ ラベル送りエラー ・ DK ロールがありません。 ・ 送信エラー ・ (動作中に) ロールカバーが開いています。 ・ データ処理エラー 赤色のランプが約1 秒消えた後で早く 2 回点滅 ・ カッターエラー 赤色のランプが等く点滅 ・ EEPROM エラー

DK ロールをセットします。

3-1

本機の前面にある DK ロールカバーを持 ち上げ、カバーを開きます。

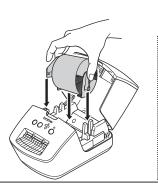


3-2

スプールガイドに沿って、DK ロール のスプールを挿入します。

① 重要

• DK ロールのスプールが左右ともス プールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。 本機の右側に DK ロールを寄せて、ス プールを插入します。



3-3

DK ロールの先端が右の図 に示されている部分に揃 うまで、DK ロールの先端 を差し込みます。

ロールの先端をラベル出力スロッ トの上端に揃えます。



DK ロールカバーを閉じます。

(!) 重要

電源ボタン(心)を押して本機の電源を入れ ると、DK プレカットラベルの先端が自動的 に揃います。

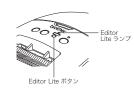


USB ケーブルを接続して、P-touch Editor Lite を起動します。

4-1

本機の電源を入れた後、Editor Lite ランプが点灯するまで、Editor Lite ボタンを押し続けます。

初期設定モードとして Editor Lite が設定されて

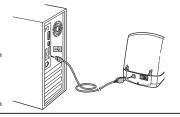


4-2

USB ケーブルをパソコンに接続します。

「《注意一

本機が USB ハブを経由してパソコンに接続され ている場合は、本機が正しく検知されない場合が あります。



4-3

USB ケーブルが接続されると、パソコン画面にダイアロ グボックスが表示されます。

(次で使用されている画面表示は使用するパソコンの OS やプリンターによって異なります。)

☑注意=

- ・すでに開いているソフトウェアプログラムのウィンドウの下にダイアログボックスが隠れて見えない場合があります。開いているすべてのウィンドウを最小化して、ダイアログボックスが見えるようにしておきます。 初めて本機をパソコンに接続するときは、P-touch Editor Lite が起動するまで、通常より長い時間がかかります。本機を接続しても自動的にソ フトウェアが起動しない場合は、マイコンビュータからソフトウェアを起動することができます。PTLITE10.EXE.をダブルクリックして、P-touch Editor Lite を起動します。

Windows Vista® Windows ® XP この種類のファイルのディスクを挿入したり、デバイスに接 こ、Windows が自動的に実行する動作を提択できます P-touch Editor Life **⊘** ⊞6Lau OK \$45/25 [P-touch Editor Lite] をダブルクリックします。

[フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックします。

[ptlite10] アイコンを ダブルクリックします。

P-touch Editor Liteが起動します。

Windows Vista® をお使いの場合

本機を初めてパソコンに接続するときは、スキャンを実行します。スキャン終了時のダイアログボックスで**ソフトウェアとゲームに対しては常に次の動作を行う**にチェックを入れると、

次回からは本機を接続する度に自動的に P-touch Editor Lite が起動します。

! 重要 P-touch Editor Lite を使っているときに 本機の電源を切ったり、ケーブルを外さな

いでください。

MSPJ990 v 24 v A A B I U Fr ▼ [12.7 mm (自動) : A | ○ 100 % ▼ (+

Macintosh をお使いの場合

P-touch Editor Lite は Macintosh ではご使用になれません。

[QL-700] アイコンは本機が Mac に Editor Lite モードで接続しているときに表示されます。

デスクトップから [QL-700] を開いて、[Start Here Mac] を実行します。 P-touch Editor 5.0 および QL-700 ブリンタードライバーがインストールされていないと、インストールを促すメッセージが表示されます。

P-touch Editor 5.0 および QL-700 プリンタードライバーをインスールして、P-touch Editor 5.0 を使用してください。

本機の取り外しかた

Windows®をお使いの場合:

- **1.** ウィンドウの右上にある×をクリックして P-touch Editor Lite を終了します。
- 2. 本機をパソコンから取り外すには、タスクバーの
- 3. ハードウェアの安全な取り外しをクリックします。

ハードウェアの安全な取り外し(S)

4. 本機が安全に取り外せることを示すメッセージが 表示されたら、本機の電源を切り、USB ケーブル を取り外します。

Macintosh をお使いの場合

- **1.** デスクトップの [QL-700] を選択して、以下のい ずれかの手順を行ってください。
 - control キーを押しながらクリックをし、メ ニューから[取り出す]を選択します。
 - [QL-700] をゴミ箱にドラッグアンドドロップ します。
- 2. 本機が安全に取り外せることを示すメッセージが 表示されたら、本機の電源を切り、USB ケーブル を取り外します。

P-touch Editor 5.0 および QL-700 プリンタードライバーをインスールする(便利な機能)

本機を USB ケーブルを使ってパソコン こ接続する前に、P-touch Editor Lite が起動していないことを確認します。 ditor Lite ランプが消えるまで、Editor Lite ボタンを押し続けます。

1. パソコンを起動し、CD-ROMドライブに CD-ROM を挿入します。(右の画面が表示されます。)

2. 画面に表示される指示に従ってソフトウェアをイン ストールします。

☑注意=

ソフトウェアの詳細は、「ソフトウェアユーザーズガイド」(PDF)を参照 してください。



Windows® をお使いの場合



Macintosh をお使いの場合